



素敵な夏休みを！

校長 石踊 晴元

減少傾向にあった新規コロナ感染者が先週から1500人越えを記録するようになり、急拡大が続いています。6月は減少傾向にあったため、感染症・熱中症の予防に努めながら、無事に1学期の終業式を迎え、楽しい夏休みを満喫できそうだと期待していただけに、今年度も不安を感じながら過ごす夏休みになりそうです。

子供たちにとっては楽しみにしている夏休み。1学期の学習や生活を見つめ直し、2学期に備え、志を新たに準備する機会にさせていただきたいと思います。そして、長期休業中でなければできない体験活動に取り組んでほしいと思います。

1学期間、教育活動、感染防止対策等に御理解・御協力をいただき、心から感謝申し上げます。感染対策を講じながら、親子で素敵な夏休みをお過ごしください。

素晴らしい看板が完成！お二人に感謝！

5月まで設置していた本校駐車場への案内表示板が腐食のため破損してしまいました。板の購入、文字書き、設置等をどうするか頭を悩ませていたところ、発足準備を進めている「サポート倶楽部」に登録された大工さんがおられたので相談させていただいたところ、板の準備と設置をしてくださりました。文字書きは、サポート倶楽部に登録している本校職員が担当しました。



板は真四角ではなく、樹木の形を生かした趣のある板です。文字は、そのまま書くのではなく、文字の縁を彫り立体的に仕上げられています。お二人の得意分野が十分に発揮され、本校への愛情が感じられる看板が完成しました。御多用中にもかかわらず製作に御協力くださったお二人に感謝いたします。

地域の皆様、お近くに来られた際は、ぜひ御覧ください。

やまびこタイムで福祉について学ぶ！

本年度のやまびこタイム（総合的な学習の時間）では、福祉学習を進めています。充実した学習になるよう、体験活動にも取り組んでいます。

1学期は、「盲導犬教室（オンライン）」「未来の福祉・介護担い手スタートアップ事業」の活動を行いました。

「盲導犬教室（オンライン）」では、盲導犬の誘導の仕方や過ごし方、1日の流れなど、様々な面から盲導犬について学ぶことができました。また、視覚に障害をもたれた方が、リモートで生活の様子や趣味、盲導犬と一緒にいるときの対応について説明をしてくださいました。

「未来の福祉・介護担い手スタートアップ事業」では、本町に設立されている「青山荘」の方から、認知症について、その様子や必要な支援等、映像を活用しながら分かりやすく説明をしていただきました。

2学期には、「地域ジュニア福祉体験教室」で車椅子体験や高齢者疑似体験、「錦江町認知症フレンドリーパートナー養成講座」で認知症の方とのふれあい活動等を予定しています。

これらの福祉の学習を通して、子供たちが福祉に興味をもち、自分や家族の幸せだけではなく、友達への思いやり、地域への貢献につながる心情や行動力が高まり、ふるさと池田や錦江町の活性化に大きく寄与する一助に、そして、子供たちの未来の職業の選択肢につながってくれたらと期待しているところです。



【盲導犬教室】



【未来の福祉・介護担い手スタートアップ事業】

子供たちの未来の職業の